

## 事 業 計 画 書 目 次

[消防局]

19款1項15目

(単位:千円)

計画 書頁	事 業 名	令和8年度		令和7年度		増△減(8-7)		新規 ・ 拡充
		事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	事業費	市債+一財	
1	水道事業会計繰出金	771,872	771,872	628,883	628,883	142,989	142,989	
	計	771,872	771,872	628,883	628,883	142,989	142,989	



# 令和8年度 事業計画書

事業局課	消防局	警防課	新規拡充	<input type="checkbox"/> 新規 <input type="checkbox"/> 拡充	事業評価書番号	1
歳出予算科目	一般会計	19 款 1 項	15 目	政策群番号	02	施策群番号 90
事業名称	水道事業会計繰出金					

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				
		国	県	その他	市債	一般財源
令和8年度	771,872	0	0	0	0	771,872
令和7年度	628,883	0	0	0	0	628,883
増▲減	142,989	0	0	0	0	142,989

歳出	令和5年度	令和6年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度
予算	事業費 488,097	565,313	771,872	771,872	771,872
	市債+一般財源 488,097	565,313			
決算	事業費 488,097	565,313	0	0	0
	市債+一般財源 488,097	565,313			

事業概要 (アクティビティ)	消火栓の点検・監理							
事業指標① (アウトプット)	年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
維持管理基数	単位	目標	49,600	49,500	49,400	49,300	49,200	49,100
	基	実績	51,727	51,459				
事業指標② (アウトカム)	年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度
消火栓改修率	単位	目標	100	100	100	100	100	100
	%	実績	100	100				
事業目的	<p>消防法では、「消防に必要な水利施設は、当該市町村が設置し及び維持管理する。」と定められており、また、水道法では、「水道事業者は、当該水道に公共の消防のための消火栓を設置しなければならない。」と定められています。</p> <p>消防局は毎年度水道局に対して、火災や訓練等で使用した消火栓使用水に係る経費（※1）及び消火栓の新設、撤去、修繕等の維持管理に係る経費（※2）を支払っています。</p> <p>※1 令和7年度に使用した消火栓使用水に係る経費を繰り出すものです。積算については、令和7年4月から同年8月までの水量は実績とし、令和7年9月から令和8年3月までの使用水量は、令和6年9月から令和7年3月までの実績を見込み水量として計上しています。</p> <p>※2 令和7年度の消火栓の維持管理に係る経費を繰り出すものです。なお、令和6年度決算からの過不足分を精算額として計上しています。消火栓の修繕費等については、令和7年4月から同年6月までを実績とし、令和7年7月から令和8年3月までの修繕費等は、直近3ヶ月の実績等から見込みとして計上しています。</p>							
背景・課題	火災による被害を軽減するため、国が示す「消防水利の基準（消防庁告示第7号）」に基づき、消火栓の適正配置化に取り組むとともに、常時使用可能な状態を維持管理する必要があります。							
根拠法令・方針決裁等	消防法第20条、水道法第24条、地方公営企業法第17条の2、消防水利の基準（消防庁告示第7号）、消火栓の設置及び維持管理に関する協定書							
根拠・データ等	<p>【根拠】 消火栓維持管理等の繰り出しに係る事務取扱いに関する覚書第4条 【データ等】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消火栓使用水に係る繰り出し 　使用水量19,883m<sup>3</sup> 使用水原価218.00円/m<sup>3</sup> 令和6年度差額 △110,795円 19,883m<sup>3</sup> × 218.00円 = 4,334,494円 4,334,494円 - 110,795円 = 4,224,000円</li> <li>・消火栓維持管理費に係る繰り出し 　減価償却費406,938,615円 修繕費等237,400,832円 5年度精算額123,308,889円 6年度繰入金端数調整額635円 406,938,615円 + 237,400,832円 + 123,308,889円 + 635円 = 767,648,971円 再計767,648,000円</li> </ul>							
事業スケジュール	6月：水道局からの請求に基づく支払事務 9月：次年度における繰出金額の決定通知を受領							
事業開始年度	昭和27年度							

(単位：千円)

細事業(事業内訳)	細事業名称	8年度	7年度	差引(増減)	増減説明
	1 水道事業会計繰出金	771,872	628,883	142,989	人件費及び物価の高騰による増
	細事業合計	771,872	628,883	142,989	

本資料は、評価やデータなどを踏まえ検討し、 公正・適正に作成しました。	課長 平井 正和	係長 野中 朗浩	
--	-------------	-------------	--